

## 施設リスト



私たちは眼科専門医として、レーシックを行う施設として、患者様の生涯の目の健康と向き合っていくことを責務と考えています。

大学病院 10施設  
眼科クリニック 39施設  
計 49施設 (2014年8月20日現在)

大阪府吹田市 / 大阪大学医学部附属病院  
大阪府泉南郡 / 高槻眼科  
大阪府大阪市 / 多根記念眼科病院  
大阪府大阪市 / 坪井眼科  
京都府京都市 / 京都府立医科大学附属病院  
京都府京都市 / バプテスト眼科クリニック  
三重県津市 / 東海眼科  
和歌山県和歌山市 / 和歌山県立医科大学病院  
兵庫県神戸市 / レイ眼科クリニック

広島県呉市 / 木村眼科内科病院  
広島県広島市 / すぎもと眼科  
広島県福山市 / みはら眼科  
岡山県岡山市 / 中平眼科クリニック  
鳥取県米子市 / 鳥取大学医学部附属病院  
山口県周南市 / 広田眼科

香川県坂出市 / 聖母眼科病院  
愛媛県東温市 / 愛媛大学医学部附属病院  
愛媛県松山市 / 岡本眼科クリニック

福岡県飯塚市 / 岡眼科クリニック  
福岡県福岡市 / 林眼科屈折矯正クリニック  
宮崎県都城市 / 宮田眼科病院  
鹿児島県鹿児島市 / 鹿児島 宮田眼科  
沖縄県那覇市 / 安里眼科おもろまち駅前

北海道旭川市 / 旭川医科大学附属病院  
北海道函館市 / 江口眼科病院  
北海道帯広市 / 帯広眼科  
北海道札幌市 / 誠心眼科病院

秋田県北秋田市 / 小林眼科医院  
岩手県盛岡市 / 岩手医科大学附属病院  
岩手県盛岡市 / 小笠原眼科クリニック  
宮城県仙台市 / 佐藤裕也眼科医院  
山形県米沢市 / よねざわ眼科

栃木県下都賀郡 / 獨協医科大学病院  
栃木県宇都宮市 / 原眼科病院  
東京都新宿区 / 慶應義塾大学病院  
東京都千代田区 / 東京歯科大学水道橋病院  
東京都千代田区 / 井上眼科病院レーシックセンター  
東京都港区 / 南青山アイクリニック  
東京都台東区 / 吉野眼科クリニック  
神奈川県足柄上郡 / 安藤眼科医院  
神奈川県川崎市 / 大塚眼科クリニック  
神奈川県横浜市 / みなとみらいアイクリニック

新潟県上越市 / 石田眼科医院  
石川県野々市 / 若林眼科  
富山県高岡市 / 小沢眼科医院  
静岡県浜松市 / 海谷眼科  
愛知県名古屋市 / 眼科杉田病院  
愛知県名古屋市 / 眼科三宅病院  
愛知県名古屋市 / 名古屋アイクリニック

## 安心の条件

- ① お互いが信頼し、紹介し合える医師またはクリニックである
- ② 執刀医が「眼科専門医」である
- ③ 執刀医が、日本眼科学会の指定する屈折矯正手術講習会、および使用機器の製造業者が実施する講習会の両者を受講し、修了証を得ている
- ④ 執刀医および担当医が、レーシック手術だけでなく眼科診療一般の知識を持ち対応ができる
- ⑤ 術前検査と適応の見極め、手術に至るまでのプロセスを、時間をかけて丁寧に正確に行なっている
- ⑥ 術後のフォローアップ（定期健診や合併症の治療）を何度でもきちんと言う（患者の目の状態につき、最後まで、生涯におけるフォローを行う）
- ⑦ 原則として、厚生労働省が認可したレーザーをはじめとする医療機器を使用している
- ⑧ 日本眼科学会によるエキシマレーザー屈折矯正手術のガイドラインを順守している



安心 LASIK  
NETWORK

安心♥LASIK NEWS LETTER 2014.08 Vol.10

—大学病院と眼科専門医のレーシック—

<http://www.safety-lasik.net/>

# 安心レーシック

## ニュースレター

# LASIK WORK

眼科の先生も  
受けているレーシック。  
安心と安全には  
理由があります。



## Topics

### 医師も受けているレーシック— part2

今号も前号に引き続き、眼科医のレーシック体験をお送りします。ネットでは「眼科医はレーシックを受けていない」といった誤った情報が多くみられますが、眼科医もたくさんレーシックを受けています。もちろん、使い慣れたメガネで診療されている眼科医もいます。どちらが良いということではなく、あくまで個人の自由な選択です。

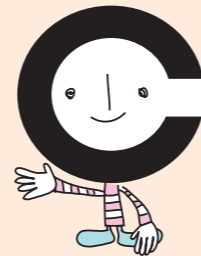
昨年末の消費者庁によるレーシック報道以来、安心 LASIK ネットワークの施設でもレーシックを受けられる方が激減しています。レーシックは選択的な治療です

から、必要のない方は受ける必要はありません。でも、もし、コンタクトレンズが辛いと感じていたり、充血や痛みなどの問題があったり、メガネが使いにくい、あるいは裸眼で仕事や趣味を充実させたいと考えていた方が、昨今の偏った報道でレーシックに不安を感じて、その選択肢をあきらめていたなら、とても残念なことです。

皆様に正しい情報を知っていただきたい。安心できる施設で、自分に適した最良の治療を受けいただきたい。それが安心 LASIK ネットワークの願いです。

レーシックを受けている眼科医はたくさんいます。  
手術を受けた医師のメッセージを紹介します。

(敬称略にて)



小島 隆司

名古屋アイクリニック 執刀医

### 自分の患者様に レーシックを後悔している方は ひとりもいません

2005年1月に名古屋で中村友昭先生の執刀でレーシックを受けました。眼科医になってから5～6年の頃でしたが、実際にレーシックなど屈折矯正の診療に取り組み、これは素晴らしい治療だと実感して自分もレーシックを受けました。マイナス4Dの中等度の近視で、軽い乱視もありました。それまでコンタクトレンズとメガネを併用していましたが、コンタクトレンズは目が乾き、長時間使用できません。長くコンタクトレンズを使用していたこともあり、メガネも違和感があり不便でした。レーシックをしてからは本当に楽になりました。

最近ネットなどで、レーシックは危険というような偏った情報が多いことに疑問を感じます。角膜を専門にしているとコンタクトレンズで角膜に傷がつくなど重篤な眼表面障害の方を診察することも多く、そのようなケースではレーシッ

クを含め屈折矯正手術のほうが角膜への負担が少なく安全とも考えられます。レーシックはメガネをかけたくない方にとって有効な選択肢のひとつとなる治療です。

また、レーシックを受けられた方の白内障手術の症例も増えてきており、安全に行えることがわかっています。安心LASIK ネットワークの施設であれば、きちんと手術データを保存していますので、10年以上経ってからどこかで白内障手術を受けるといっても安心です。

レーシック難民の問題は、適応やガイドラインを守らず、手術後のアフターフォローをきちんと行わない施設の問題と考えます。私が担当させていただいた患者様で「レーシックを受けなければよかった」と後悔している人はいません。安心LASIK ネットワークの施設ではみなそうだと思います。みなさん快適になったと喜んでいらっしゃいます。そういった治療の有効性が正しく伝わっていないことを残念に思いますので、今後も正しい情報の発信を続けていきたいと思っています。

### レーシックを考える人はぜひご一読ください!!



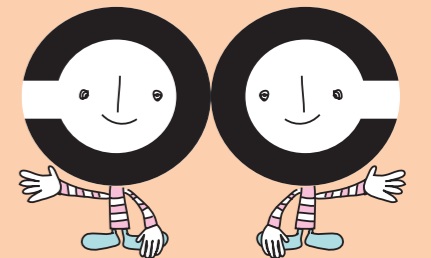
安心レーシック完全ガイド  
～レーシックで後悔しないための  
の必読書～

保健同人社刊 本体価格1,300円

レーシックを受ける前に下記10項目を確認しましょう。

### 10のチェックリスト!

- 視能訓練士などの眼科検査スタッフが十分な検査を行い、その後、眼科専門医による診察を受け、検査内容と結果について医師からきちんと説明を受けましたか?
- 高度近視の人や、角膜の厚さが薄い人の場合、レーシック以外の術式も選択肢として検討しましたか?
- 術前検査とカウンセリングに十分な時間を持ちましたか? レーシックの治療について、十分理解できましたか?
- 年齢やライフスタイル、手術の目的などを考慮した目標視力の設定を、医師と十分に話し合う時間を持ちましたか?
- 手術の合併症やデメリットに対する説明を受けましたか?
- はじめての適応検査の後、手術までに一定の日数を空けていますか?
- 手術後、短期のみならず長期にわたる定期検査を行う予定がありますか?
- 執刀医を把握できる診察でしたか? 担当医師、執刀医は「眼科専門医」でしたか?
- あなたが不安に思うことを、きちんと質問できましたか? 医師はそれにきちんと説明してくれましたか?
- 術後に問題があった場合には、最後まできちんと治療をすることが期待できる施設ですか?



氏名と所属 : 大塚 宏之 (大塚眼科クリニック院長)  
レーシックを受けた年月と施設 : 2007年3月31日 吉野眼科クリニック  
担当医師名 : 吉野 健一

吉野先生からLASIKの手ほどきを受けた眼科医です。放されて快適に生活しています。既に5年以上経ちますが、不便を感じたことはありません。LASIKは屈折異常を治療する、既に全世界的に確立された治療法です。術前に自分の生活スタイルを含めてよく術者と相談し、術後も経過観察すれば安心です。コンタクトレンズで不便を感じている方には特にお勧めします。

氏名と所属 : 川北 哲也 (慶應義塾大学医学部眼科)  
レーシックを受けた年月と施設 : 1999年 南青山アイクリニック  
担当医師名 : 坪田 一男

以前から、メガネ、コンタクトレンズともに長時間すると眼精疲労、充血がひどく、屈折矯正手術に興味があったところ、坪田先生からレーシックについて伺い、手術を受けました。実際に手術を受けて、メガネ、コンタクトレンズから解放されることが予想以上にライフスタイルを改善することを実感しました。何より、朝起床時にすぐに見えることが快適です。昨今、レーシックは危険とする情報が蔓延していますが、コンタクトレンズを使用し続ける方が確率的には危険であろうと考えます。きちんとした施設で、納得いくまで説明を受けて手術を受ければ、ほとんどのケースで問題はないはずです。

氏名と所属 : 田 聖花 (東京歯科大学市川総合病院眼科)  
レーシックを受けた年月と施設 : 2005年9月 東京歯科大学水道橋病院眼科  
担当医師名 : ビッセン宮島弘子

レーシックを受けて早9年経ちますが、非常に快適です。長らく1日使い捨てのソフトコンタクトレンズを使っていたのですが、勤務時間の長い日には、夜になると乾いて辛い、新しいものに入れ替えたりして不経済でしたし、手術中も乾いたりずれたり、学会出張も日数分のSCLや外したあとのための眼鏡を持っていかなくてはいけなかったり、煩わしいことばかりでした。レーシックを受けてから、非常に快適です。長らく1日使い捨てのソフトコンタクトレンズを使っていたのですが、勤務時間の長い日には、夜になると乾いて辛い、新しいものに入れ替えたりして不経済でしたし、手術中も乾いたりずれたり、学会出張も日数分のSCLや外したあとのための眼鏡を持っていかなくてはいけなかったり、煩わしいことばかりでした。レーシックを受けてから、非常に快適です。長らく1日使い捨てのソフトコンタクトレンズを使っていたのですが、勤務時間の長い日には、夜になると乾いて辛い、新しいものに入れ替えたりして不経済でしたし、手術中も乾いたりずれたり、学会出張も日数分のSCLや外したあとのための眼鏡を持っていかなくてはいけなかったり、煩わしいことばかりでした。

.....「10のチェックリスト!」「安心の条件」もご参考に! .....

詳しくはwebで [安心レーシック](#) [検索](#)